

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		公衆浴場設備改善等助成				所管	福祉部 福祉課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区設備改善助成金交付要綱・台東区やさしい銭湯施設改善助成金交付要綱・台東区公衆浴場活性化事業助成金交付要綱			[事業開始] 昭和 6 1 年度		
	事業対象	東京都公衆浴場業生活衛生同業組合台東支部に所属する浴場経営者							
	事業目的	公衆浴場の基幹設備や安全かつ快適に利用できる目的で行う設備の改善に要する経費の一部を助成することにより公衆浴場の転廃業を防止し、その経営の安定と振興を図り、もって区民の保健衛生の確保に寄与する。							
	事業内容	①基幹設備である元がま、温水器、ろ過器、バーナー、水中ポンプ、受水槽などの設備改善を行う者に対し、2年間に80万円を限度として経費の2分の1の額を助成する。 ②公衆浴場施設の出入口幅の拡張、段差解消、手すり等の設置、安全確保機器設備による改善を行う者に対し、2年間に100万円を限度として経費の3分の2の額を助成する。 ③省エネ・環境に配慮した設備機器や公衆浴場のサービス向上・イメージアップに寄与する設備機器の導入など、公衆浴場を活性化しようとする浴場経営者に対し、3年間に200万円を限度として経費の4分の3の額を助成する。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	助成件数 件		10	9	13	10		
		公衆浴場数に対する助成件数の割合 %		34.5	26.5	39.4	34.5		
	決算額 (単位：千円)				5,491	6,472	6,612		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			360	1,666	2,130		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			2	3	3		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			5,490	6,470	6,610		
		総経費			5,852	8,139	8,743		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源 (区負担額)			5,852	8,139	8,743				
前年度から改善した事項	引き続き事業の適正な執行に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	高齢者、自家風呂の無い区民の保健衛生を維持する上で、公衆浴場の円滑な事業運営は必要であり、そのためには設備改善等に対する支援が必要である。						
	効率性	3	公衆浴場の経営の維持・安定を図るため設備助成を行うことは有効な方法であり、支出に見合った効果が得られている。						
	手段の適切性	3	浴場経営を継続維持するために設備改善費を助成する現行の制度は、手段として適切である。						
	目的達成度	4	多くの公衆浴場経営者が経営の維持・安定を図るために助成申請を行っている。助成件数割合は25年度目標値を上回っており、浴場経営の維持・安定に寄与している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
公衆衛生を確保し、地域住民の健康を増進していくためには、公衆浴場の経営の維持・安定が必要である。そこで、公衆浴場に対する支援を継続する。						維持			